



NIFS教員向けランチタイム英会話セミナー (LECS) の紹介

デイビット・エルメス 准教授、国際交流センター

概要: LECSは、NIFS教員が安心して英語を使える場を提供する少人数・対話型セミナーです。和やかな雰囲気、映画・文化・AIなど身近で多様な話題を扱います。EMI (英語を授業の使用言語とする教育)は正式目標ではありませんが、EMI不在により相互交流が制限されている現状を踏まえ、国際連携の土台づくりを目指しています。

目標: 心理的ハードルを下げ、安心して英語を使えるよう支援します。
WTC: 話し始めやすい環境 **自信:** 不安を軽減・前向きに **実践:** 語彙・発話方略を強化

方法: 柔軟な設計により、教員の多様な勤務形態に対応しています。
形式: 年数回・45分×4回 **人数:** 5名程度 **評価:** 事前アンケートで継続改善

結果: 調査と研究により、次の傾向が示されています。
関心: 教員の約3割が参加希望 **障壁:** 主に時間的制約・業務重複 **効果:** 不安↓／語彙・方略↑／自信±

結論: LECSは、教員が安心して英語を使い始める第一歩を提供し、専門的成長と将来の国際連携の基盤づくりに貢献しています。今後も、教員が安心して参加できる環境づくりを進めていきます(エルメス, 2024[査読中]; エルメス, 2025 [投稿準備中])。

